

神奈川県立麻溝台高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和8年度 麻溝台高等学校 第1回 学校運営協議会
開催日時	令和8年6月9日(火) 15時～16時
開催場所	麻溝台高等学校 応接室
出席者	北里大学教授(学識経験者)、相模原市立双葉小学校校長、相模原市立麻溝台中学校副校長 麻溝台高等学校PTA会長、麻溝台高等学校同窓会会長、麻溝台高等学校長 副校長、教頭、事務長、各グループ総括教諭
会議資料	資料冊子(スクールポリシー・ランドデザイン・学校教育計画(令和6～9年度)・令和7年度学校評価実施結果 令和8年度学校評価目標・不祥事ゼロプログラム(令和7～9年度)・令和7年度卒業生の進路状況 令和7～8年度の部活動実績・令和8年度の行事予定・居住地域別生徒在籍状況・過去3年間の入試倍率)
議事録	<p>開会 協議会成立要件の確認</p> <p>1 委員委嘱 2 本校職員自己紹介・委員紹介 3 校長挨拶</p> <p>4 学校経営に関する基本方針の説明 (1)スクールポリシー・ランドデザイン (2)学校教育計画(令和6～9年度) (3)令和7年度学校評価 実施計画 (4)令和8年度学校評価 目標 (5)不祥事ゼロプログラム(令和7～9年度)</p> <p>5 学校・生徒の状況等についての説明 (1)令和7年度卒業生の進路状況 (2)令和7～8年度の部活動実績 (3)今年度の行事予定 (4)居住地域別生徒在籍状況・過去3年間の入試倍率</p> <p>6 情報交換・意見聴取</p> <p>○自転車の乗り方に変化を感じる機会が増えた。何か学校での取組など実践していることはあるか。 (回答) 特別指導法などは変えていないが、法令が改定され青切符制度の導入が認知されたことが大きい。</p> <p>○AIの活用について、どれくらい進み、どのようになっていくべきと考えるか。 (回答) (小・中・高・大と様々な校種による使用の実際、展望などを交換し合う) 本校としての取組では、推薦文など生成AIを活用する場面もある。英語科や理科など一部の教科で活用する例などがある。使用法や活用法の共有が少ないのが課題である。</p> <p>○体育祭で保護者による1日見学の難しさを知った。撮影禁止を知らない保護者もいた。周知徹底の方法などの工夫もできたか。 (回答) 朝から見学することも検討した。安全にかつ安心して保護者対応のできる形を今後も検討したい。また、合唱コンクールなどでは張り紙による周知徹底を行えたが、出来ていない面を課題として今後の学校行事においても工夫をしたい。</p> <p>○高校と比べ小学校や中学校ではいじめやトラブルが多いだろうがどのような対応をしているのか。 (回答) 初期対応を大切にしている。子どもたちから聞き取るだけで終わるのではなく、双方が納得した上で帰宅できるまで話を聞き出しながら解決に向けて動く。言いたいことをその場で言えない子もいるため、複数の目で観察をしながら声掛けを行うことを実践している。</p> <p>○地域との防災協議会を行った。その際、麻溝台高校との連携も必要であることを実感した。高校側の防災意識、実践例などを共有したい。 (回答) 現在DIG研修などを通して防災教育は行っている。本校生徒のための活動でとどまってしまう、地域との連携まで考えが及んでいない。課題として認識し、今後検討していきたい。</p> <p>7 諸連絡 ○第2回学校運営協議会 9/5(土)、9/6(日)の文化祭参観</p>